

公益社団法人 地盤工学会

平成 24 年度 第 4 回

会 員 ・ 支 部 部 会

議 事 録

| | | | |
|--|--|--|---|
| 日 時：平成 24 年 11 月 6 日（火）14：30～17：00 | | 会 場：地盤工学会 3 階会議室 | |
| 理 事 会 員 ・ 支 部 部 長 東 畑 郁 生 | | | |
| 理 事 木 寺 佐 和 記 (会 員 ・ 支 部 担 当) | 理 事 桑 野 玲 子 (男 女 共 同 参 画 ・ ダ イ バ ー シ テ ィ (委) 委 員 長) | 理 事 岸 田 隆 夫 (技 術 普 及 委 員 会 委 員 長) | |
| 部 員 規 矩 大 義 (継 続 教 育 シ ス テ ム 委 員 会 委 員 長) | 部 員 中 村 晋 (本 部 支 部 活 動 活 性 化 (委) 委 員 長) | 部 員 須 賀 幸 一 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G リ ー ダ ー) | |
| 部 員 今 村 雅 弘 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G メ ン バ ー) | 部 員 石 井 裕 泰 (学 会 B C P 検 討 W G リ ー ダ ー) | 部 員 渦 岡 良 介 (会 員 デ ー タ ー 管 理 シ ス テ ム 改 善 W G リ ー ダ ー) | x |
| 部 員 遠 藤 一 郎 (支 部 活 動 情 報 の 収 集 配 信 W G サ ー リ ー ダ ー) | 部 員 原 田 克 之 (会 員 デ ー タ ー 管 理 シ ス テ ム 改 善 W G サ ー リ ー ダ ー) | 部 員 渡 邊 康 司 (技 術 普 及 委 員 会 幹 事) | |
| 事 務 局：長尾、地主、廣松 | | | |

【 前 回 議 事 録 の 確 認 】

別紙-1 をもとに前回（H24/8/29）議事録について説明があり、承認された。

【 審 議 事 項 】

1 . 平成 25 年度事業方針・計画案ならびに予算案

1) 平成 25 年度事業方針・事業計画案

2) 平成 25 年度会員・支部部関連予算案

東畑部長より事業計画、予算編成方針に関する本部方針の説明があり、各論の討議を行った。

- ・ 3 年間で約 10% の収支改善を目標とする。
- ・ 電子媒体の活用や組織のスリム化によって、旅費交通費の節減に努める。
- ・ 収入増としてオンデマンド講習会や週末、休日の講習会の開催の可能性を探り、収入増を目指す。

< G-CPD >

メンバー登録料、プログラム登録料の見直し

< 技術普及委員会 >

出張旅費の削減、TV 会議、メール会議の活用を検討

< 広報費 >

ちらし、DM の広告効果の再検討、電子媒体へのシフトを検討、市民向けの広告について検討

< 継続教育 >

現行のまま

< ダイバーシティ >

現行のまま

< 部会費 >

次年度の検討課題とする

< 本部支部懇談会 >

理事会にてその役割を担うこととする。

< 支部交付金 >

段階的に引き下げを検討する

2 . 平成 24 年度本部支部懇談会議題(案)ならびに当日配布資料

11 月 30 日開催の本部支部懇談会の議題と当日配布資料が確認され、承認された。

3. 所管委員会関連（審議・報告）

1) 継続教育システム委員会

- ・緑化・環境 CPD 協議会との G-CPD システム使用に関する契約を解除したことが報告され、承認された。
- ・災害調査に対する G-CPD ポイントの付与について資料をもとに提案が行われ、承認された。

2) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

- ・男女共同参画連絡協議会大規模アンケートについて、会費減免を受けている会員に個別にメールで依頼する旨、報告された。
- ・講習会や研究発表会の休日開催については、ワークライフバランスという立場からは配慮してほしいという意見が報告された。
- ・シニアの会費減免については、ボランティアの場を提供し、それをもって減免対象とすることも考えられる。
- ・若手会員や中間層の会員に負担が集中する現状を考えると、出前講義や講習会のコメンテーターなどを、運営を含めてシニアの方で完結した仕組みが望まれるといった意見が報告された。

3) 本部支部活動活性化委員会

4) 技術普及委員会

- ・オンデマンド講習会、コース制の進捗状況について報告があった。

5) 会員データベース管理システム改善WG

- ・会員データベース、G-CPD システムを統合した新しいシステム開発の進捗状況が報告された。

6) 支部活動情報の収集配信WG

- ・ホームページ、メール審議、Facebook の活用することで、委員会、部会、支部、一般向けに双方向の情報交換の可能性がある。運用がうまくゆくようになれば、部会や委員会の双方向の電子会議室のようなものを設けることを検討しており、H25～26 年次には運用を開始した旨、報告された。

7) 学会 BCP 検討WG

- ・会員データベースに、安否確認システムの機能を搭載することが報告された。
- ・会館内の避難経路、災害時の自動販売機のフリーレント機能について説明があった。
- ・発災時の学会誌の発行等について、関連部局との調整を始める旨、報告があった。
- ・震災時に災害情報等を集約、収集するプラットホーム機能について検討していることが報告された。

4. 事業企画賞

- ・規定の変更について提案があり、承認された。
- ・事業企画賞の候補の選出依頼があった。
- ・会員支部部選出の審査員として、遠藤部員、今村部員が推薦された。

【報告事項】

1. 平成 24 年 9 月、10 月の新規入会希望者が報告された。【部会メール審議承認済】
2. 平成 24 年 9 月、10 月のダイバーシティ促進のための会費減免申込者が報告された。【部会メール審議承認済】
3. 平成 24 年度支部交付金（24.3.1-9.30 前期分）が送付されたことが報告された。【部会メール審議承認済】
4. 講習会収支報告
平成 24 年 7-8 月開催分の講習会の収支報告がなされた。
5. いさぼうネット等を利用した非会員向けの情報提供
いさぼうネットの担当者と面談し、いさぼうネットを介して、非会員向けに情報発信することについて交渉していることが説明され、了解された

次回日程： 会員・支部部会 : 平成 25 年 1 月 18 日（金）14：00～17：00